

2. 令和2年度 実証事業の実施状況

2. 令和2年度 実証事業の実施状況

(1)実施状況

①運行期間

2020年10月12日～2021年1月11日

毎週月曜 9:30～12:00

2020年10月／3回 2020年11月／5回 2020年12月／3回 2021年1月／1回

2020年度							
10月合計	27人	11月合計	52人	12月合計	35人	1月合計	14人
依頼件数合計	23件	依頼件数合計	38件	依頼件数合計	25件	依頼件数合計	10件
平均乗車人数	9.0人/日	平均乗車人数	10.4人/日	平均乗車人数	11.7人/日	平均乗車人数	14人/日
10月12日	7	11月2日	11	12月7日	15	1月11日	14
10月19日	6	11月9日	9	12月14日	8		
10月26日	14	11月16日	12	12月21日	12		
		11月23日	5				
		11月30日	15				

②地域住民との調整

●GSM 代表者会議

【出席者】

河内長野市、河内長野市社会福祉協議会、地域住民

【内 容】

下記3チームと河内長野市、社会福祉協議会の担当で、GSM の運営に関する方針等を議論し検討・取りまとめを行うための会議。緊急事態宣言解除後より、月に一回程度開催した。

日時	会議名	内容
2020/6/12	第10回代表者会議	1. 運行自粛時の状況について(各自自由意見) 2. 市役所より情報提供 3. クルクル運行再開に向けて各チームより
2020/6/26	第11回代表者会議	1. 市より情報提供(前回の課題事項について) 2. 再開に向けた活動 ①広報チーム ②拠点について ③今後の予定
2020/7/10	第12回代表者会議	1. 市より報告 2. 各チームの状況と課題について 3. 再開に向けた活動 ①拠点について ②コロナ感染防止策について ③今後の予定

2. 令和2年度 実証事業の実施状況

2020/7/29	第 13 回代表者会議	1. 市より報告 2. 意見交換
2020/8/7	第 14 回代表者会議	1. 市より報告 2. 意見交換
2020/8/28	第 15 回代表者会議	1. 市より報告 2. 意見交換
2020/9/25	第 16 回代表者会議	1. 再開までのスケジュール 2. 意見交換
2020/10/6	第 17 回代表者会議	1. シミュレーション走行の報告 2. 意見交換
2020/10/30	第 18 回代表者会議	1. 市からの報告 2. 各チームより今月の活動について 3. 意見交換
2020/11/20	第 19 回代表者会議	1. 市からの報告 2. 各チームより今月の活動について 3. 意見交換
2020/12/18	第 20 回代表者会議	1. 市からの報告 自動運転について 2. 各チームより今月の活動について 3. 意見交換
2021/1/15	第 21 回代表者会議	1. 市からの報告 2. 緊急事態宣言期間中のクルクル運行について 3. 自動運転実証実験の準備状況について
2021/2/5	第 22 回代表者会議	1. 市からの報告 2. クルクル運行再開時の準備について 3. スタッフ募集について

●GSM 運行チーム会議(2021 年 2 月現在 地域住民ボランティア 37 名)

【出席者】

河内長野市社会福祉協議会、地域住民

【内 容】

実際の運行上の課題の洗い出し、解決策や運行ルールを検討し、実践していくための会議。GSM の運転を担当する「運転手」と乗車中のタブレットの操作、利用者を迎えにいくルートの検討、利用者の乗降りの補助等を担当する「添乗員」の2つの担当を設けた。また、運行チームの住民以外の意見も取り入れるべく、独自に利用者情報の集計を行い、積極的に地域を巻きこんでいる。

ただし、人数が多い為、令和2年度については新型コロナウイルス感染症対策の観点から、代表・副代表による会議後、メンバーへの議事録送付等を実施。

2. 令和2年度 実証事業の実施状況

2020/8/4	運行チーム	1. 資料説明 2. 意見交換
2020/8/5	運行チーム	1. 資料説明 2. 意見交換
2020/6/30	運行チーム役員会	1. 資料の説明 2. クルクルガイドライン(案)の説明 3. 「運行チームにおけるコロナウィルス対策」の説明 4. クルクル運行再開について

●GSM 予約受付チーム会議(2021 年 2 月現在 地域住民ボランティア 11 名)

【出席者】

河内長野市社会福祉協議会、地域住民

【内 容】

実際の予約受付上の課題の洗い出し、解決策や運行ルールを検討し、実践していくための会議。基本的にはPC操作のできる住民の方が参加しているが、実際に地域住民が自ら予約受付を行うため、NTTドコモ担当者からの説明を受けながら、予約受付のシステム・アプリについての議論を多く行なった。アプリ利用以外にも電話受付のマニュアルづくりにも取り組んだ。令和2年度は、上記の他、運休および運行再開等に係る利用者への連絡等も担った。

2020/5/28	第10回予約受付チーム	1. 自粛中について(情報交換) 2. クルクル運行再開について(意見交換)
2020/6/29	第11回予約受付チーム	1. 運行再開に向けて(情報共有) 2. 運行再開のガイドライン(案)について
2020/7/30	第12回予約受付チーム	1. 代表者会議の報告 2. 活動拠点について 3. 運行再開に向けて
2020/8/27	第13回予約受付チーム	1. 前回会議以降の状況説明 2. 活動拠点について 3. 再開に関する市の提案について
2020/9/8	第14回予約受付チーム	1. 新しい活動拠点について意見交換 2. 運行再開に向けて
2020/9/24	第15回予約受付チーム	1. 再開時の受付体制について 2. マニュアルの見直しについて 3. 2台走行シュミレーションについて
2020/10/9	第16回予約受付チーム	1. 10/6のシュミレーションについて 2. シフトについて 3. 新拠点の整備状況 4. 活動再開の個別案内について

2. 令和2年度 実証事業の実施状況

2020/10/29	第17回予約受付チーム	- 再開までの準備 - 今月の状況について(再開後状況・課題など) - 来月のシフトについて
2020/11/19	第18回予約受付チーム	- 今月の活動状況について - 課題など - 来月のシフトについて
2020/12/15	第19回予約受付チーム	- 今月の活動状況について - 課題など - 来月のシフトについて - 環境省のPR動画について
2021/1/28	第20回予約受付チーム	- 運行休止時の対応(報告) - 現在の活動状況(報告) - 運行再開時のシフトについて - 広報チラシについて - 自動運転チームとの連携について

●GSM 広報チーム会議(2021 年 2 月現在 地域住民ボランティア 11 名)

【出席者】

河内長野市、河内長野市社会福祉協議会、地域住民

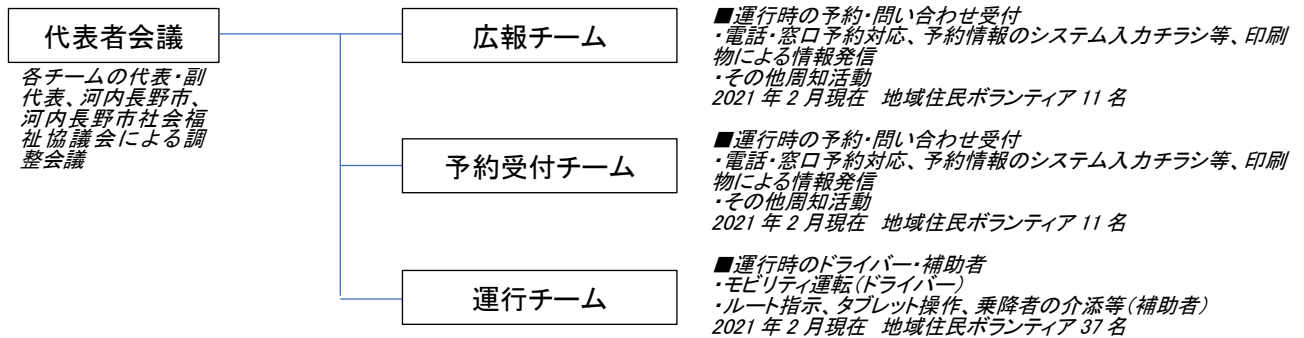
【内 容】

運行にあたっては地域住民の理解と協力が必要不可欠であり、地域の盛り上がりをつくるための地域全体に對しての広報を考える会議。ポスターやチラシの掲載内容検討・作成・配布手配や設置済み横断幕、のぼり等の維持管理作成・設置を行なった。さらに、自治会報や地域情報紙への寄稿も行った。実際の予約受付上の課題の洗い出し、解決策や運行ルールを検討し、実践していくための会議。

2020/11/21	広報チーム	- 運行再開の経緯と運行の様子 - 南花台だより、広報資料 - その他
2020/12/19	広報チーム	パンフレットについて
2020/12/28	広報チーム	パンフレットについて
2021/2/18	広報チーム	- パンフレットについて - その他

2. 令和2年度 実証事業の実施状況

【運行実施体制】



(2)IoT の活用(AI 運行バス)

①サービスの概要

AI 運行バスは、複数の乗客が乗り合いながら各停留所を運行する路線バスと、乗車デマンドに応じて配車されるタクシーの両方の特性を MIX させた、いわゆるオンデマンド型の交通システムである。利用者は自分の好きなタイミングでアプリから予約し、乗車中は乗り合いが発生しつつ最適なルートで目的地まで到着できる。

また、本システムはAIを活用した予約・配車管理を採用しており、運転手の業務の煩雑さを解消できるなど従来の配車システムにはない特徴を備えている。

自分の好きなタイミングで、好きな場所から、リーズナブルに乗れるデマンド型交通は、近年国内だけでなく世界各地でも実証実験が行われているなど、注目の交通サービスである。



2. 令和2年度 実証事業の実施状況

②AIの活用

本システムでは、従来の人手を介した受付、配車手配の作業はAIが担っている。

本実証では、実証後に南花台地区の住民が運用に携わり、持続可能なモデルを構築することを念頭に、プロのドライバーではない住民が運転業務に集中できる環境づくりや、可能な限り人手を介さずに予約、配車(変更等)業務が行われることに配慮し、AIの機能を活用している。

予約、配車業務の中で、代表的な3つの業務を記載する。

- ① 過去の実証試験の知見や実際の運行データから、継続して改善していくことが可能な AI を活用して、「どの車両で」、「どの順番で」迎えに行くのが効率的なのか、予約時に車両の位置、予約状況(進行方向・乗車人数)を元にリアルタイムに予約を完了させる。
- ② 運行スケジュールやドライバーの休憩時間等を考慮して降車が完了するよう、予約管理を行う。現在運行している車両の運行スケジュール内に収まらない予約については、次の時間帯の車両に自動的に振り替えるなど、AIがリアルタイムに計算、反映させる。
- ③ 急なキャンセルや運行の順番が変わってもAIが即座に新ルートとして反映させ、車両側のタブレットに表示させる。ドライバーや運行管理者は本来の業務に集中することが出来る。

今年度、システム変更に係る作業を2回実施した。1回目の 2019 年 12/3 受付分では、南花台地区のエリア内の道路情報(既設交通事業者の路線及び追い越し車線区間)を削除した。

2回目の 2020 年 1/16 受付分では、ユーザー初期登録項目(男女の別、年齢層及び居住地)について登録を必須とする設定を行った。1 回目は、AIで利用するデータの削除、追加作業。2 回目は、システム利用状況と乗客属性の関連付けするための作業である。現時点で、このデータはシステム利用状況の把握にだけ利用しているが、将来的にAIを利用し属性を考慮した需要予測に利用出来る可能性がある。

(3)環境行動の促進

①キャンペーンの実施

【目 的】

コロナ禍で、不要不急の外出抑制が叫ばれる中、実証事業としての効果を最大限発揮する必要もあることから、本事業の環境面での効果を PR しながら、直接的な利用促進ではないものの事業への関心を喚起することを目的としたキャンペーンを実施した。

【内 容】

GSM に関するクイズを実施し、正解者にプレゼントを行う。プレゼントの内容も、本市産出の木材を原料としたエコバッグであり、環境面への興味と行動を同時に満たせるものとした。

【応募はがき】

郵便はがき

5 4 1 6 6 9 0

大坂市船場郵便局私書箱45号
(株)かんでんCSフォーラム
南花台モビリティ「クルクル」クイズ係

クイズに答えて特製エコバックをもらおう！
クルクル クイズ キャンペーン

クルクルは南花台の未来を築いた新しい乗り物。おうちの近所の電柱から目的地までの道のりを案内する。地域住民生活で活躍する新しい移動サービスです。そんなクルクルをもっと知って、買いたい、使いたいという思いから、クイズキャンペーンを実施いたします。

運行ボランティアも募集中！
おうちでクルクルの未来をつくらね！特製エコバックを抽選でプレゼント！
ガソリン費より90%エコ！

クルクルクイズ
正解だと思ふ番号に「○」を付けて下さい。

① 「クルクル」は電気で作るエコなモビリティ。移動手段をガソリン車からクルクルに変更すると、移動時に排出する CO₂ を何%削減できる？
① 約1%削減 ② 約90%削減 ③ 約100%削減

② 「クルクル」は家の近くから目的地の近くまで移動できるモビリティ。「クルクル」の乗降ポイントは主に南花台のどこにある？
① 電柱 ② ポスト ③ 信号機

③ 「クルクル」は地域住民で支え合い運行するモビリティ。「クルクル」の運営は誰により行われている？
① タクシー会社 ② バス会社 ③ 地域住民

応募方法
このはがきを「切手を貼って郵便ポストに投函」いただくか、「コンビニ南花台店」にあるクルクル乗降点の応募箱に投函してください。

応募期限 2021年2月15日～3月5日
お問い合わせ 河内長野市役所 政策企画課 (☎ 0721-53-1111)

ご住所
お名前
お電話番号

※本キャンペーンは市内関係が主であり、一部関係が関係ない場合があります。お問い合わせ先は、お問い合わせ先が関係ない場合は、お問い合わせ先が関係ない場合があります。

【ポスター】

クイズに答えて特製エコバックをもらおう！

南花台 クルクル クイズ キャンペーン

クルクルは南花台の未来を築いた新しい乗り物。おうちの近所の電柱から目的地までの道のりを案内する。地域住民生活で活躍する新しい移動サービスです。そんなクルクルをもっと知って、買いたい、使いたいという思いから、クイズキャンペーンを実施いたします。

運行ボランティアも募集中！
おうちでクルクルの未来をつくらね！特製エコバックを抽選でプレゼント！
ガソリン費より90%エコ！

クルクルクイズ
正解だと思ふ番号に「○」を付けて下さい。

① 「クルクル」は電気で作るエコなモビリティ。移動手段をガソリン車からクルクルに変更すると、移動時に排出する CO₂ を何%削減できる？
① 約1%削減 ② 約90%削減 ③ 約100%削減

② 「クルクル」は家の近くから目的地の近くまで移動できるモビリティ。「クルクル」の乗降ポイントは主に南花台のどこにある？
① 電柱 ② ポスト ③ 信号機

③ 「クルクル」は地域住民で支え合い運行するモビリティ。「クルクル」の運営は誰により行われている？
① タクシー会社 ② バス会社 ③ 地域住民

応募方法
以下の2つの方法のうちどちらでも応募いただけます。

① Webサイトにて応募 <https://www.kandenden.co.jp/>
※応募はがきと同様に「クルクル」のロゴを貼って応募してください。

② ハガキにて応募
※応募はがきと同様に「クルクル」のロゴを貼って応募してください。

応募期限 2021年2月15日～3月5日
お問い合わせ 河内長野市役所 政策企画課 (☎ 0721-53-1111)

2. 令和2年度 実証事業の実施状況

(4) 周知・宣伝・広報活動

①チラシでの広報活動

【目 的】

地域住民に、全戸配布・回覧・掲示等(各自治会等により方法は異なる)の方法でチラシ等を配布し、コロナ禍における活動の理解と、運行再開後の利用促進を図った。なお、今年度は地域住民自らによる作成と、より訴求方法を高めるため専門家も交えてデザインする作成、2種類の制作方法を取った。

【実施内容】

- ・第1弾チラシ:運行休止中の情報発信(8/8～)
- ・第2弾チラシ:運行再開に関する情報発信(10/2～)
- ・第3弾チラシ:コロナ禍の運行に関する注意事項等(12/1～)

印刷部数:4,000 部(A4)

制作方法: デザイン等から、すべて広報チームにより実施した

配 布:南花台地域内全戸配布(一部マンションは棟内掲示)(3,500 部)

※500 部はその他商業施設や受付拠点での配架とした

[illegible]

- ・第4弾チラシ:利用者、運営スタッフに焦点を当てた利用促進(2/25~)

印刷部数:4,000 部(A4)

制作方法:地域で活動するデザイナーに、制作のみならず、運営メンバーの意見収集等の時点から参画を要請し、表現方法などを検討した。また、チラシには実際の利用者にも協力いただき、利用方法などまで具体的にイメージできるデザインを制作した。

配 布:南花台地域内全戸配布(一部マンションは棟内掲示)(3,500 部)

2. 令和2年度 実証事業の実施状況



②地域内の様々な媒体への寄稿

【目 的】

チラシ等を読まれない方もおられることから、別で南花台に全戸配布している情報紙、および自治会報等にも寄稿し、本事業の周知を図った。

南花台だより(自治会報) 現在運行中の「南花台モビリティ タクセル」について、お知らせします。 2020/11/8 ■路線 飛渡谷口まで、これまでも交通手段による地域活動が盛んな環境で行われてきました。 また、中継点として、お集まりになる方が多く希望される南花台駅前南花街の中心部へ延伸しては、より高い利用価値があります。但し、延伸した際に、乗客の乗降がスムーズに行われるよう、乗降場所を確保する必要があります。地域の皆様と協力しながら、安全に運行できるように努めます。 そのうち、今年も予定していた乗降場所の移設作業を開始しました。移動する際のバス停の案内板の取替や、手すり等の取り付けなど、秋から冬にかけて順次進め、今年度末までに完了させたいと考えています。(※9月以降はバスの運行が減少するため、10月より土曜日のみの運行となります。) 運送機材としては、過去2回の運行で約20人を超える方がご利用されたと、地域内の移動手段として認知されつつあります。 ■コメント キョウチャデコは「のんびり、楽しくいへ〜ん!」です。  クルクル この移動装置には、様々な乗り物でできています。(右の写真は左からバス、ミニカー、電動自転車、電動バイク) すべてが自由に動かせます。また、運転席には、運転者だけでなく、乗客も座ることができます。そして、運転者と乗客の間には、透明なガラスがあり、外の景色を楽しむことができます。 バスやタクシーのような乗り物は、運転者が一人しかいない状態で運転することはできませんが、この移動装置の場合は、運転者と乗客が一緒に運転することができます。そのため、運転者の負担が軽減されます。また、乗客も運転に参加することで、楽しさが増えます。 今後も、地域の皆様と一緒に、安全に運行していきます。	コノテラ通信(まちづくり拠点の情報発信媒体) 一南花台走り回ります！ コロナ仕様でクルクル運行中です! クルクル運行再開しています! クルクルは、10月12日(月)より下記要項で運行を再開しました! お買物の荷物が多く移動が大変、距離が遠い場所いききたい、寒いけど外に出て気分転換したい! など、コロナ禍においても、南花台地域内の移動に少しでも力になればと、関係者一同、安心してご利用いただけるよう、様々な事態を想定し、対策を講じて運行しています! 1. 運行日・運行時間 毎週月曜日(天候・その他事情により急遽休運する場合もあります。) 予約受付時間 9:15~12:00 (2時間同時運行) ※本年は12/21(月)まで運行/1/11(月)より運行再開します。 2. 利用予約方法 電話もしくはは事務所での対面予約といたします。 電 話: 0721-62-5123 ※事務所: コノミヤ南花台店 1F 休憩スペースに新設 (横断歩道) ※当日の、スマホアプリでの予約受付は休止いたします 3. クルクルのコロナ対策 ・車両は光触媒による抗菌加工しております。 ・各座席間には飛沫防止のためビニールシートを設置しました。 ・乗車前にはアルコール消毒、検温、マスク着用の確認を行います。 (37.5℃以上の発熱や、マスク非着用での乗車はいかなる場合でもお断りさせていただきます。体調不良の方はご連絡ください。)
---	--

③令和元年度製作物品による周知活動

【目 的】

令和元年度に制作したのぼり、横断幕、動画などを用いて情報発信を行い、グリーンスローモビリティに対する理解と協力を促し、地域の盛り上がりにつなげた。



2. 令和2年度 実証事業の実施状況

④WEB サイト運営

【目 的】

WEB サイトを通じたクルクルに関する情報を発信

【実施内容】

地域のホームページ「咲く南花台.com」に作成している専用ページにて、運行状況の発信等を行った。



(5)新型コロナウイルス感染症対策

①会議開催

実際の運営におけるスタッフ・利用者の動作確認による運行上のリスク把握、スタッフの不安等について意見交換を行うことによる、運営上のリスク、運営再開に向けた課題等の洗い出しを行った。



②ガイドライン作成

コロナ禍における、各スタッフの行動の指針となるガイドラインを作成した。

作成にあたっては、地域住民主体となった移動支援の業態が他にないことから、実務上類似点のある業界や実際に感染者が報告された業界などのガイドラインを複数参照しながら案を作成し、実現可能性や実際の動きと照らして修正を加えた。

南花台モビリティ クルクル ガイドライン(案) 2020.07.29 時点 1 活動をする際の全チーム共通事項 1-1:感染予防対策の体制 ① 自身で情報収集を行うことはもちろん、市・社会福祉協議会等を通じ、新型コロナウイルス感染症に対する正確な情報を常時収集するように努める。 ② 体調不良をおして参加する必要が無いよう、余裕のある体制を構築する。 1-2:健康管理 ① 全ての活動参加者(および初めて活動に参加される方)については、基礎疾患等を含む体調等を問うて、市および社会福祉協議会と協議のうえ、参加の可否を判断する。 なお、自身の体調等に異変が生じた場合は、都度申告し協議を行う。 ② 可能な限り朝夕2回の体温測定を行った上で、その結果や症状の有無を踏まえて参加可否を判断する。 ③ 特に、息苦しさ、だるさ、味覚・嗅覚障害といった体調の変化が無いが、重点的に確認する。 ④ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合、過去14日以内に政府から入国制限されている、または入国後の観察期間を必要とされている国・地域などへの渡航並びに当該在住者との濃厚接触がある場合においても、参加は見合わせる。 ⑤ 発熱やせき等の症状があり参加を見合わせた場合、参加の判断を行う際には、毎日、健康状態を確認した上で、症状がなくなり、次の1)および2)の両方の条件を満たすことを確認する。 ➢ 1) 発症後少なくとも8日を経過(発症日を0日として8日間)している ➢ 2) 薬剤(解熱剤を含む)を服用し、咳・咽頭痛・息切れ・全身倦怠感・下痢などを用いていない状態で、解熱後および症状消失後に少なくとも3日(解熱日・症状消失日を0日として3日間)が経過している。 ⑥ 症状に改善が見られない場合は、医師や保健所へ相談すること。 ⑦ 毎日十分な睡眠を取り、休養に努める。 ⑧ 「新型コロナウイルスを想定した『新しい生活様式』」を実践する一方で、熱中症予防行動(エアコンの利用、屋外で他人と十分な距離を確保できる場合には適宜マスクをはずす、こまめな水分補給等)にもこれまで以上に心掛ける。 ⑨ 定期的な手洗い、手指消毒を徹底する。 ⑩ 休憩時間を含む、従事時のマスク等の装着を徹底する。	2 予約受付チーム ① 予約受付作業時は、各自1メートル以上の距離を確保して作業できるように努める ② 事務スペースは、個人毎に仕切りを設置する。 ③ 一定数以上が同時に予約受付場所に入らないよう調整するとともに、常時換気を行う ④ 向かい合って長時間会話をしない、飲食をしない等を徹底する。 ⑤ 予約に来られた方(以下「予約者」と)との間にも仕切りを設置し、仕切り越しに会話するとともに、やむを得ない場合でもできるだけ向かい合って会話をしないよう努める。 ⑥ 予約者に対し、乗車時にはマスクの着用が必須であり、お忘れの場合はいかなる場合でも乗車不可であることをお伝えする。 ⑦ 予約者に対し、体調の悪いとき(熱があるなど)は利用を控えていただくようお願いする。 ⑧ 予約者に対し、乗車時に検温を実施したうえで、こちらの体温計で37.5度以上の発熱が見られた場合にはいかなる場合でも乗車不可であることをお伝えする。 ⑨ 新型コロナウイルス感染症対策のため、乗降時に消毒を実施することから、証言する可能性がある旨、お伝えする。 ※ アプリでの予約の場合は、上記を画面上に表示するようにします。 3 運行チーム 3-1:運行までの準備 ① 運転に支障がない場合は、運転者と補助者、及び各シートの間にビニールカーテン等を設置し、乗客と乗客との肉体的接触を防止する。《座席前列を運転者、2列目を補助者、各列目に1人(※前列の場合は1組2人)の乗客とする場合は、各シートの間を仕切るだけでよい》 ② エンロージャーは極力開放し、両側等で閉める際にも結紮に開放し、換気に努める。 ③ 運転者・補助者は手袋を着用したうえで、運転席やハンドル等、触れが頻繁な可能性がある箇所については、運転者が交代するタイミングで次亜塩素酸ナトリウム溶液やエタノールなど、当該設備・器具に最適な消毒液を用い消毒する ④ 座席・手すり等・前後席の背面等、利用者の接触が頻繁な可能性がある箇所については、利用者が降車した際に次亜塩素酸ナトリウム溶液やエタノールなど、当該設備・器具に最適な消毒液を用い消毒する。 ⑤ 次亜塩素酸ナトリウム溶液で消毒する場合は、ビニール手袋を着用し、キッチンペーパーに含ませてふき取りを行う。 ⑥ 車内換気、消毒を行っていることなどを車内にも掲示し、利用者が安心して利用することができるよう配慮する。 ⑦ アンケートは用紙をラックに設置し、回収ファイルも設置するなど、極力手渡しでや	りとりをしないようにする。 3-2:乗車時 ① 利用者に対しては検温を実施し、37.5度以上の発熱があれば、いかなる事情があっても乗車をお断りする。 ② マスクを忘れた、着用を拒否する等の利用者は、いかなる事情があっても乗車をお断りする。 ③ 乗車時には手指の消毒をお願いする。 ④ ゴミは持ち帰るよう依頼を徹底する。 ⑤ 車内以外で利用者や乗客と接する場合は、できるだけ側面に立ち、可能な範囲で視覚を保つ。 ⑥ 積み荷の上げ下ろし等の補助をする場合は、手袋を着用するとともに、利用者に対しては距離を保つことについて理解と協力を得る。 ⑦ 座席配置は各シート1名(※前列の場合は1組2人)、前後の利用者と重ならないよう配置を確保する。 ⑧ コノミヤ等、乗車待ちが発生する可能性がある場所では、人の滞留が起きないように注意する ⑨ 車内で近距離の会話にご遠慮いただくよう、ご案内する。
---	--	--

2. 令和2年度 実証事業の実施状況

(参照したガイドライン)

■ゴルフカートを利用する業界

・新型コロナウイルス感染防止ガイドライン(一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会・公益社団法人日本パブリックゴルフ協会)

■交通に関する業界

・バスにおける 新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン

・タクシーにおける 新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン

・個人タクシー事業者における 新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン

■不特定多数との接触が多い業界

・小売業の店舗における新型コロナウイルス感染症 感染拡大予防ガイドライン

■感染者が報告され、具体的に対策を講じていることが報じられていた業界

・ライブホール、ライブハウスにおける 新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

・屋形船における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン

■地域住民による活動等も想定されている業界

・公民館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

③マニュアル作成

ガイドラインをもとに、各チームで実際の動きと照らし合わせながらマニュアルに落とし込んだ。

なお、マニュアル作成にあたり、ガイドラインで定めた事項の実施が適当でないと判断された場合などは、随時変更を行っている。

④利用者向けのルール作り

利用者・スタッフ双方の安全安心確保のため、利用者側に遵守いただきたい利用ルールを検討した。また、それに伴って生じるデメリット等も検討し、対応方法も併せて検討した。

(例)

・乗車人数制限に伴う待ち時間増加懸念

→従来の2台交互運行から2台同時運行に変更

⑤環境整備

上記マニュアルやルールの実運用に向けて、環境面を整備した。

(実施事項)

■スタッフ拠点の整備

・予約受付や引継ぎ等を行うスペースについて、これまで他団体の拠点に間借りの状態であった

・3密状態が避けられなかったため、地域内スーパーの支援により、新たな活動スペースを確保した

・拠点の整備は地域スタッフにより実施した



2. 令和2年度 実証事業の実施状況

■車両への飛沫対策

- ・もともと通気性の良い車両であるが、さらなる対策として利用者、スタッフ間での飛沫防止シートを設置
- ・シートの設計、作成、取り付けまで、すべて地域スタッフにより実施した
- ・地域内事業者の協力により、光触媒による車両抗菌も実施した



■予約システム等の変更

- ・利用者の乗車ルールを直接口頭で伝達するため、アプリ予約を停止した

(6) データ収集

●生活実態調査

【目的】

地域住民の生活実態を調査し分析することにより、生活に機能する運行手法を構築することを目的に実施した。

【実施内容】

アンケート調査(2021 年 2 月に地域配布)

実証事業の効果測定に関する生活実態調査・回収・データ整理・分析及び「クルクル」運行に係る利用者意識調査・分析のために「南花台モビリティ「クルクル」の社会実験と生活に関する調査」を行った。

アンケート(全 28 問)作成し、南花台住民 1,000 世帯対象にランダムに配布した。設問は昨年度実施分と概ね同一(一部、昨年度の回答状況や時流等を考慮し変更)とし、経時変化も調査した。

[illegible]

2. 令和2年度 実証事業の実施状況

次に、南花台での生活や意識についてお聞きします。 問1 2 あなたは、南花台地域に対してどのくらい愛着をもっていますか？ <table><tr><td>1 とても愛着がある</td><td>2 少し愛着がある</td><td>3 どちらともいえない</td><td>4 あまり愛着がない</td><td>5 愛着がない</td></tr></table> 問1 3 あなたは週に何日くらい、以下の目的のために南花台の中を移動しますか？ <table><tr><td></td><td>毎日</td><td>週に5、6回</td><td>週に3、4回</td><td>週に1、2回</td><td>ほとんどない</td></tr><tr><td>a 買い物</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr><tr><td>b 友人などへの訪問</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr><tr><td>c 食事</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr><tr><td>d 公共施設の利用</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr><tr><td>e サークル等への参加</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> 問1 4 あなたは以下のような地域の活動にどの程度参加していますか？ <table><tr><td></td><td>よく参加する</td><td>たまに参加する</td><td>あまり参加しない</td><td>ほとんど参加しない</td><td>まったく参加しない</td></tr><tr><td>a スポーツサークル</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr><tr><td>b 文化・健康サークル</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr><tr><td>c ボランティア活動</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> 問1 5 南花台の以下の生活環境について、どの程度満足していますか？ <table><tr><td></td><td>満足</td><td>やや満足</td><td>どちらでもない</td><td>やや不満</td><td>不満</td></tr><tr><td>a 買い物のにやすさ</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr><tr><td>b 交通の便</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr><tr><td>c サークル活動への参加しやすさ</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr><tr><td>d 文化施設の利用しやすさ</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr><tr><td>e 医療機関の利用しやすさ</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr><tr><td>f 地域生活全般</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr></table> 4	1 とても愛着がある	2 少し愛着がある	3 どちらともいえない	4 あまり愛着がない	5 愛着がない		毎日	週に5、6回	週に3、4回	週に1、2回	ほとんどない	a 買い物	1	2	3	4	5	b 友人などへの訪問	1	2	3	4	5	c 食事	1	2	3	4	5	d 公共施設の利用	1	2	3	4	5	e サークル等への参加	1	2	3	4	5		よく参加する	たまに参加する	あまり参加しない	ほとんど参加しない	まったく参加しない	a スポーツサークル	1	2	3	4	5	b 文化・健康サークル	1	2	3	4	5	c ボランティア活動	1	2	3	4	5		満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	a 買い物のにやすさ	1	2	3	4	5	b 交通の便	1	2	3	4	5	c サークル活動への参加しやすさ	1	2	3	4	5	d 文化施設の利用しやすさ	1	2	3	4	5	e 医療機関の利用しやすさ	1	2	3	4	5	f 地域生活全般	1	2	3	4	5	問1 6 現在の南花台の全体として住み心地はどのようなですか？ 1 とてもよい 2 よい 3 どちら 4 それほどよくない 5 よくない 問1 7 あなたの現在の健康状態はいかがですか？ 1 よい 2 まあよい 3 どちら 4 あまりよくない 5 よくない 問1 8 あなたはスマートフォンをどのように利用していますか？(当てはまるものすべてに○) 1 スマートフォンを持っていない 2 スマートフォンを持っているが、ほとんど電話としてしか使わない 3 スマートフォンで、インターネットの閲覧をすることがある 4 スマートフォンで、メールやLINEなどを利用することがある 5 スマートフォンで、アプリを自分でダウンロードして使うことがある 問1 9 「クルクル」のような新しい乗り合いサービスを利用するかどうか決める際に、最も重視するもの一つに○をつけてください。 1 乗車機まで歩く距離が短いこと 2 利用したいときに利用できること 3 バスの乗りの混雑がしやすいこと 4 乗りの混雑なしで目的地まで行けること 5 その他() 6 今は特に利用したいとは思わない 問2 0 現在、あなたの自宅から最寄りのバス停まで、だいたい何分くらいかかりますか？ だいたいの時間を数字でお答えください。 約 _____ 分くらい 問2 1 現在、ご自宅に自家用車をお持ちですか？ 1 自由に使える車やバイクがある 2 車やバイクはあるが、自分が使いたいときに使えるわけではない 3 自宅に車やバイクがない → 問2 5へ 問2 2 お宅で最も多く利用なさっている自家用車・バイクは、下記のどれにあたりませんか？ 1 軽自動車 2 普通自動車 3 ハイブリッド自動車 4 電気自動車 5 自動二輪 6 原動機付自転車 7 その他() 5	問2 3 その自家用車・バイクの1ヵ月当りの燃料費はどのくらいですか？ 1 1千円未満 2 1千～4千円 3 4千～7千円 4 7千～1万円 5 1万円以上 問2 4 その自家用車・バイクの1ヵ月当りの走行距離はどのくらいですか？ 1 20km未満 2 20～100km 3 100～200km 4 200～300km 5 300km以上 次に、環境意識についてお聞きします。 問2 5 あなたは日頃から省エネに取り組んでいますか？ 1 積極的に取り組んでいる 2 取り組んでいる 3 あまり取り組んでいない 4 取り組んでいない 問2 6 日頃からマイバッグの利用などに努めていますか？ 1 積極的に努めている 2 努めている 3 あまり努めていない 4 努めていない 問2 7 日頃からごみの分別・リサイクルに努めていますか？ 1 積極的に努めている 2 努めている 3 あまり努めていない 4 努めていない 問2 8 年齢、性別、何丁目にお住まいかを教えてください。 年齢 _____ 歳 性別 1 男性 2 女性 _____ 丁目 最後に、「クルクル」について、満足点、不満点、改善した方がよいと思う点、将来への希望など、自由にご意見をお聞かせください。 ご協力、本当にありがとうございました。 6
1 とても愛着がある	2 少し愛着がある	3 どちらともいえない	4 あまり愛着がない	5 愛着がない																																																																																																									
	毎日	週に5、6回	週に3、4回	週に1、2回	ほとんどない																																																																																																								
a 買い物	1	2	3	4	5																																																																																																								
b 友人などへの訪問	1	2	3	4	5																																																																																																								
c 食事	1	2	3	4	5																																																																																																								
d 公共施設の利用	1	2	3	4	5																																																																																																								
e サークル等への参加	1	2	3	4	5																																																																																																								
	よく参加する	たまに参加する	あまり参加しない	ほとんど参加しない	まったく参加しない																																																																																																								
a スポーツサークル	1	2	3	4	5																																																																																																								
b 文化・健康サークル	1	2	3	4	5																																																																																																								
c ボランティア活動	1	2	3	4	5																																																																																																								
	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満																																																																																																								
a 買い物のにやすさ	1	2	3	4	5																																																																																																								
b 交通の便	1	2	3	4	5																																																																																																								
c サークル活動への参加しやすさ	1	2	3	4	5																																																																																																								
d 文化施設の利用しやすさ	1	2	3	4	5																																																																																																								
e 医療機関の利用しやすさ	1	2	3	4	5																																																																																																								
f 地域生活全般	1	2	3	4	5																																																																																																								

●利用者調査

【目 的】

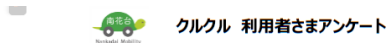
「クルクル」利用者全員を対象にヒアリング調査を実施し、利用ニーズを分析し、利用促進が図れる運行手法を構築することを目的に実施した。

【実施内容】

利用者ヒアリングシートを作成。令和元年度は利用者全員に対し、乗車毎にアンケートを実施していたが、コロナ禍による感染防止対策上、接触を減らす必要があることから乗車毎のアンケートは実施しなかった。

一方、利用者が限定されていたことから、全利用者に対し2月中旬に電話にてヒアリング調査を実施した。

調査項目は、概ね令和元年度と同一とし、乗車データから読み取れる内容については省略して円滑な実施を図った。



問1 「クルクル」が運行していなかった場合には、どのように移動なさっていましたか？

- (主な移動手段1つに○)
- ☐ 自家用車
☐ 徒歩
☐ 自転車
☐ タクシー
☐ バス
☐ その他()

問2 「クルクル」の以下のそれぞれについて、どのくらい満足していますか？

		[1]～[4]について、お答えはどちらに○				
[1] 予約しやすさ	→	☐ とても満足	☐ やや満足	☐ どちらともいえない	☐ やや不満	☐ とても不満
[2] 待ち時間	→	☐ とても満足	☐ やや満足	☐ どちらともいえない	☐ やや不満	☐ とても不満
[3] 乗り心地	→	☐ とても満足	☐ やや満足	☐ どちらともいえない	☐ やや不満	☐ とても不満
[4] 乗降所が電柱なこと	→	☐ とても満足	☐ やや満足	☐ どちらともいえない	☐ やや不満	☐ とても不満

問3 クルクルが有料の場合、利用料金はどの程度が妥当だと思いますか？

- (お答えは50円1つに○)
- ☐ 50円
☐ 100円
☐ 150円
☐ 200円
☐ 250円
☐ 300円
☐ それ以上() 円

問4 「問3」で選択された価格でクルクルが事業化した場合、クルクルを利用しますか？

- (お答えは50円1つに○)
- ☐ 活用する
☐ 活用しない

問5 「問4」のお答えの理由をご記入ください。

問6 年齢 (お答えは50円1つに○)

- ☐ 19歳以下
☐ 20～30代
☐ 40～50代
☐ 60～70代
☐ 80歳以上

問7 性別 (お答えは50円1つに○)

- ☐ 男性
☐ 女性